



宗三小だより

8・9月号

志木市立宗岡第三小学校
児童数336名(8月29日現在)
住所 志木市下宗岡 1-15-30
電話 048(471)2244
ホームページ <http://www.mune3syo.ed.jp>

【学校教育目標】 ○よく考える子ども ○思いやりのある子ども ○たかましい子ども

「異常気象に思う」

校長 田中 孝幸

長い夏休みが終わり今日から2学期が始まりました。夏休み期間中、学習の振り返りや日頃できない体験ができましたでしょうか。今年の夏も昨年同様、猛烈な暑さの影響で、外出することを残念ながら控えることも多かったのではないのでしょうか。昔の夏休みは公園や広場に行けば誰か近所の友だちがいて野球やサッカー、鬼ごっこなどをして遊ぶこともありましたが、現在では昼間の公園は酷暑で人影がなく、日中子どもたちを外で見かけることがなくなりました。最近の子どもたちは昼間どこで何をして過ごしているのかを考えてしまいます。

7月24日に埼玉県南部では、お昼頃突然風が強まり、雨も激しくなりました。本校では突風の影響で大木が根元から倒れ、フェンスや遊具が破損し、市内各地でも大きな被害を受けました。また、8月8日16時43分頃には、日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生しました。この地震の発生に伴って、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられたことから、8月8日19時15分に南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表され、全国に緊張感が走りました。毎年9月1日は『防災の日』です。さらに9月1日を含む1週間を『防災週間』、1ヶ月を『防災月間』と定め、防災意識を高める啓発活動が全国で行われます。防災の日のご存じのとおり、今からおよそ100年前の9月1日に発生した関東大震災に由来し、その記憶を胸に刻み、防災意識を喚起するために制定されました。100年前のことなので、当時の現状を知る方も少なくなりましたが、今年の夏に改めて自然災害への恐ろしさや災害に備えること、命の大切さを考えさせられました。

本日の始業式では、全校児童に『落としてはいけない3つのもの』の話をしました。1つは『命』。自然災害や交通事故などに気をつけること。命は1つしかない1番大切なものであること。2つ目は『信用』。家族や友だち、先生からの信用は毎日コツコツと積み重ねて大きな信用になりますが、1回の過ちで一気に崩れ落ちてしまうものであること。最後は『学力』。2学期もたくさん学習をしていきたいと思いますという話をしました。夏休み明け、子どもたちが笑顔で元気に登校する姿を見るとホッとします。そして、いつもと同じように全校児童が体育館に集まり始業式を迎えることはこの上ない喜びです。ただ、新学期が始まり、長い休み明けは子どもの気持ちになかなか学校に向かないこともあります。原因としては、規則正しい生活リズムが取り戻せなかったり友だちとの関係や学習に対する不安があったりすることも考えられます。学校では担任を中心に子どもが2学期のスタートをうまく始められるように指導を行ってまいります。ぜひご家庭でもお子さんの様子を観察し、話を聴くなどしていただき、何かご心配なことがあれば学校へ連絡相談をしてください。